

【はこだて検定公式テキストブック「初版」「2007改訂版」をお持ちの方へ】

2008改訂版の更新内容一覧表

本テキストブック初版（平成18年12月18日発行）ならびに2007改訂版（平成19年4月28日発行）につきましては、多くの方々からご愛顧いただいております。誠にありがとうございます。テキストに掲載されている事項は、発行後に生じた出来事によって内容の追加・削除・更新を行わなければならないものがあり、現在は平成20年8月より「2008改訂版」を販売しております。本表では2008改訂版で更新した主な内容をまとめましたので、以前のテキストをお持ちの方はどうぞご活用下さい。

なお、3冊とも全体の頁数、構成項目に変更はありません。初版をお持ちの方に限っては、正誤表も忘れずご確認ください。正誤表ならびに本表は本所webサイト<http://www.hakodate.cci.or.jp/>からもダウンロード出来ます。（お問い合わせ先）函館商工会議所公式テキスト担当（TEL0138-23-1181）

ページ・該当箇所	旧版項目	2008改訂版で更新した内容(要旨)
11右、12左、48表	重要文化財中空土偶	国宝に指定[2007年(平成19)]
46左、48表	東本願寺函館別院	「大谷派本願寺函館別院」として重要文化財に指定[2007年(平成19)]
59	函館の温泉	「全国市町村別入湯客ランキング」を平成18年度データに更新（函館市は1,734,565人で12位） (参照元:北海道観光土産品協会 http://omiyagehokkaido.jp/column/on3.html) 2007年(平成19)4月現在、市内源泉数109本・稼働74本
60表・グラフ	函館の気象と津軽海峡	気象状況の一覧表に平成19年分まで記載 月別平均気温・降水量を1971～2000年の平年値に更新 (参照元:函館海洋気象台 http://www.hakodate-jma.go.jp/)
62、63	津軽海峡の海洋資源	各魚類の水揚げ量(t)を平成18年のものに更新 (参照元:函館市の統計 - 函館市統計書 http://www.city.hakodate.hokkaido.jp/toukei/)
82	市議会・執行機関	2007年(平成19)から議員定数38名(旧函館市34名、旧4町村4名) 経済、建設各常任委員会が経済建設常任委員会に 市の機構再編等にとまなう更新(助役 副市長、理事の追加、14部局 15部局)
83	函館市の面積・広さ	677.89km ² 、東西41.1km[2008年(平成20)4月]
89表	産業別就業者数ほか	平成17年国勢調査・平成18年事業所統計データを追加(裏面に更新原稿)
133右	パブリックアート	内容整理(裏面に更新原稿)
136表	映画の街函館を歩く	函館ロケ作品一覧に追加 「犬と私の10の約束」本木克英監督、田中麗奈主演、2006 「LittleDJ小さな恋の物語」永田琴監督、神木隆之介主演、2006
138右、139左	市立函館博物館五稜郭分館	閉館
141右	クラシックカーミュージアム函館	閉館のため青函連絡船記念館摩周丸として内容整理(裏面に更新原稿)
146左	はこだて写真図書館	閉館のため原稿削除
154～159	各交通機関の概要	便数・経路・区間など2008年(平成20)7月現在に更新
159	観光幌馬車	「ペロタクシー函館」に差し替え (事務所)若松町18-1、TEL(0138)24-5050
全般	問合先の「市観光課」	「市ブランド推進課」(電話変更無し)

(更新したおもな箇所と内容)

P133右

(7)パブリックアート

町中に見られる彫刻や記念碑、公共空間に設置された芸術作品を総称して「パブリックアート」と呼びます。古くは「碧血碑」のように、特定の出来事や人物の関係者が思いを込めて建立したモニュメントや、「四天王像」や「ペリー像」など市民有志による建設期成会から寄贈されたもののほか、函館市がまちづくり事業の一環として実施した「パブリックアート設置事業」では1999年(平成11)～2007年(平成19)の期間、ウォーターフロントやグリーンプラザ、行啓通り、基坂通、元町公園など20か所に計34基を設置しています。

函館市有のパブリックアートは、梁川剛一、秋山沙走武、小寺真知子、小川誠、佐藤正和、川上加奈など函館ゆかりの作家の作品が特色であり、市有以外の多くのパブリックアートとともに、ぜひ散策しながらまちかどの芸術作品を見つけ、ふれあってみてください。

P141右

(5) 函館市青函連絡船記念館摩周丸

函館の発展に大きな役割を担った青函連絡船の中で、1988年(昭和63)3月13日の営業最終日まで運航していた摩周丸(2代目)を産業遺産として保存・展示しています。

館内では、操舵室、無線通信室が当時の面影を残したまま見学でき、青函連絡船の歴史やしくみが、パネル、模型、映像等で学習できるほか、当時乗組員だったスタッフによる説明・案内も行っており、ひも結びなどの体験もできます。

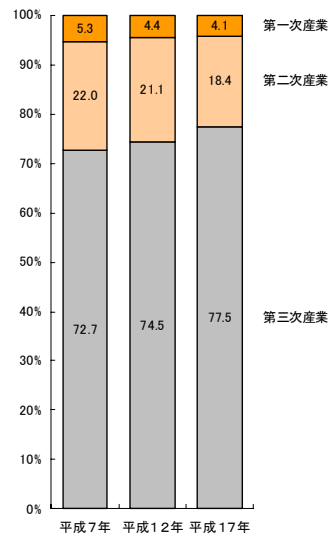
また、2008年(平成20)からは展示内容の見直しや施設の改修を進めており、3階展示室の窓際にはグリーン椅子席(指定席の一人掛けリクライニングシート)と普通椅子席を設け、座って海を眺めることができるようになったほか、4階には普通座席(じゅうたん敷のいわゆる座敷席)を復元し、くつろぎながら当時の青函連絡船の旅が偲べるようになっていきます。

さらに、3階前方には喫茶コーナーを新設し、港内や函館山、旧市街等の景観を楽しみながらお茶を飲むことができるようになっていきます。

P89表

函館市の産業別就業者数および構成比

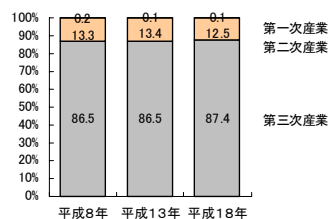
就業者	平成7年		平成12年		平成17年	
	就業者数(人)	構成比(%)	就業者数(人)	構成比(%)	就業者数(人)	構成比(%)
就業者総数	149,191	100.0	139,030	100.0	129,940	100.0
第一次産業						
農業	1,367	0.9	1,105	0.8	951	0.7
林業	278	0.2	200	0.1	132	0.1
漁業	6,315	4.2	4,744	3.4	4,201	3.2
小計	7,960	5.3	6,049	4.4	5,284	4.1
第二次産業						
鉱業	110	0.1	104	0.1	33	0.0
建設業	17,474	11.7	15,880	11.4	12,593	9.7
製造業	15,218	10.2	13,385	9.6	11,304	8.7
小計	32,802	22.0	29,369	21.1	23,930	18.4
第三次産業(～H12)						
電気・ガス・熱供給・水道業	921	0.6	820	0.6	—	—
運輸・通信業	11,375	7.6	10,075	7.2	—	—
卸売・小売・飲食店	39,410	26.4	36,479	26.2	—	—
金融・保険業	4,894	3.3	4,173	3.0	—	—
不動産業	1,386	0.9	1,280	0.9	—	—
サービス業	42,330	28.4	42,479	30.6	—	—
公務	7,273	4.9	7,011	5.0	—	—
分類不能の産業	840	0.6	1,295	0.9	—	—
第三次産業(H17～)						
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—	703	0.5
情報通信業	—	—	—	—	1,829	1.4
運輸業	—	—	—	—	7,550	5.8
卸売・小売業	—	—	—	—	26,218	20.2
金融・保険業	—	—	—	—	3,292	2.5
不動産業	—	—	—	—	1,389	1.1
飲食店・宿泊業	—	—	—	—	9,430	7.3
医療福祉	—	—	—	—	15,202	11.7
教育・学習支援業	—	—	—	—	5,788	4.4
複合サービス事業	—	—	—	—	1,436	1.1
その他サービス業	—	—	—	—	18,339	14.1
公務	—	—	—	—	6,661	5.1
分類不能の産業	—	—	—	—	2,909	2.2
小計	108,429	72.7	103,612	74.5	100,726	77.5



資料: 国勢調査(平成7年・12年の数値は合併4町村を含む現在の函館市域での組替値)

函館市の事業所数および構成比

事業所	平成8年		平成13年		平成18年	
	事業所数	構成比(%)	事業所数	構成比(%)	事業所数	構成比(%)
事業所総数	18,417	100.0	16,969	100.0	15,162	100.0
第一次産業	31	0.2	21	0.1	22	0.1
第二次産業	2,453	13.3	2,269	13.4	1,892	12.5
第三次産業	15,933	86.5	14,679	86.5	13,248	87.4



資料: 事業所・企業統計調査
(平成8年・13年の数値は合併4町村を含む現在の函館市域での組替値)
※第一次産業の比率が低いのは農林漁業の個人事業者を調査対象としていないため